

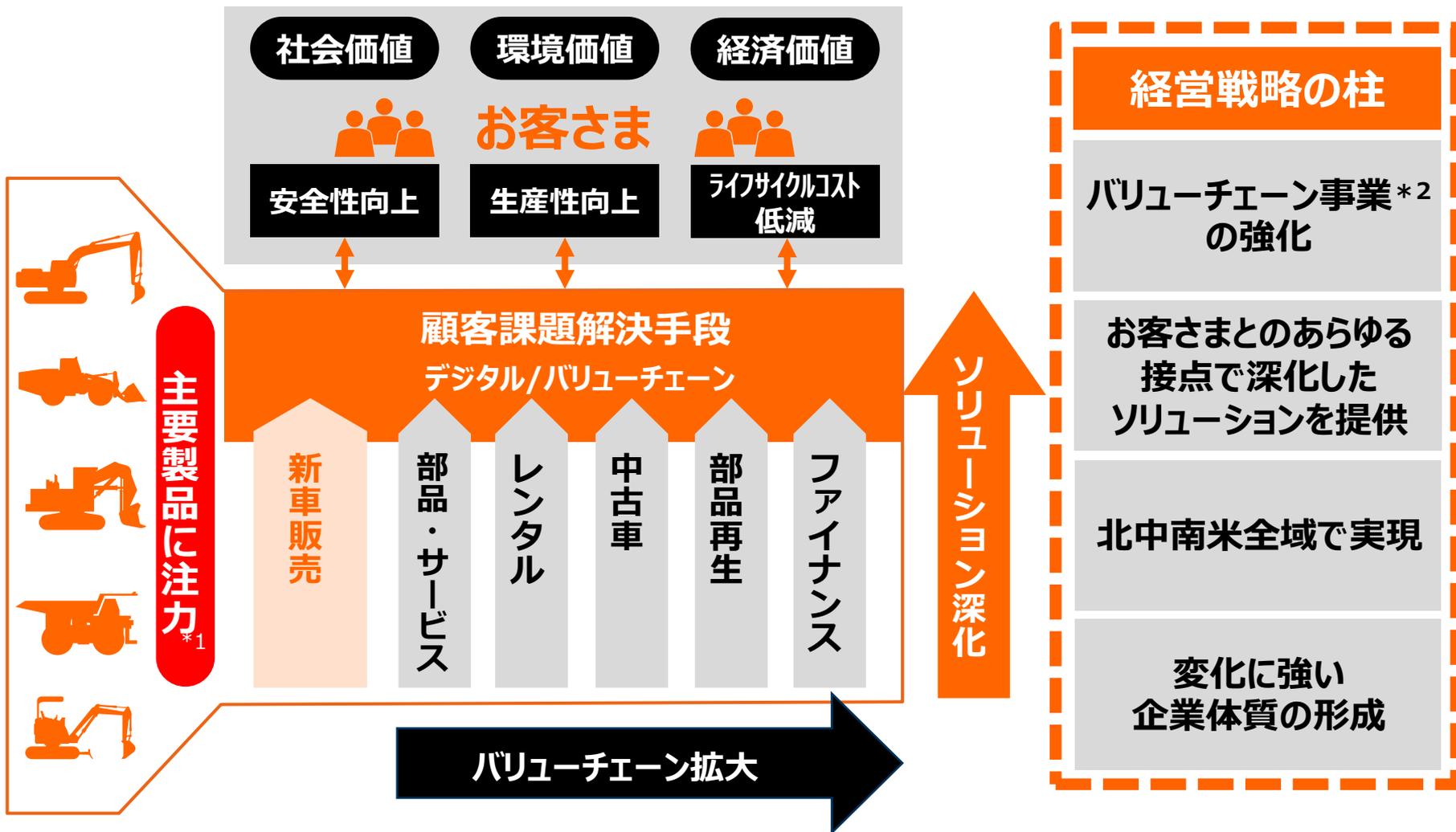
# 中期経営計画の進捗状況 “Realizing Tomorrow’s Opportunities 2022”

2020～2022年度

2022年4月27日

執行役社長兼CEO 平野 耕太郎

 日立建機株式会社



\*1: その他製品群：バックホーローダ、クローラークレーン、ブルドーザ、スキッドステアローダ

\*2: 新車販売以外の事業である部品サービス・ソリューションビジネス・レンタル・中古車等の事業

## 経営戦略の柱

## 重点施策

バリューチェーン事業の強化

- レンタル・中古車、再生事業の強化、ConSite拡充
- 環境配慮型製品の拡充
  - 電動ショベル・フル電動ダンプトラック等
- 先行開発分野への投資
  - 建設機械の高度化と安全性向上（自動・自律化、運転支援）

お客さまとのあらゆる接点で深化したソリューションを提供

北中南米全域で実現

- 統括体制を整え代理店網を再構築中、さらなる市場浸透に向けて本格始動
- 北米におけるConSite導入等によるバリューチェーン事業拡大およびソリューション提供へ
- 中南米におけるマイニング事業強化

変化に強い企業体質の形成

- 生産効率向上に向けた拠点再編

計画策定時と比べ、事業環境は変化。経営判断で新たな挑戦に踏み出すことに。

## 事業環境の変化

- コロナ影響・地政学リスク
- 資材価格高騰とサプライチェーンの混乱
- 円安 (109円 ('20/3) ⇒ 125円 ('22/3))

## 経営判断と新たな挑戦

- ディア社との合併解消
- 北中南米の本格的な独自展開開始
- 株主構成変化

| 経営指標 |                      | 前中計            |                | 今中計             |                 |                 |
|------|----------------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
|      |                      | 2019年度         | 2020年度*        | 2021年度          | 2022年度          |                 |
|      |                      | 実績             |                |                 | 中計目標            | 見通し             |
| 成長性  | ・売上収益<br>・バリューチェーン比率 | 9,313億円<br>40% | 8,133億円<br>43% | 1兆250億円<br>40%  | 1兆円<br>50%      | 9,600億円<br>47%  |
| 収益性  | 調整後営業利益率<br>(営業利益率)  | 8.2%<br>(7.8%) | 4.0%<br>(3.5%) | 9.1%<br>(10.4%) | 10%以上<br>(-)    | 8.3%<br>(7.9%)  |
| 安全性  | ネットD/ELシオ            | 0.58           | 0.49           | 0.42            | 0.5以下           | 0.5以下           |
| 効率性  | ROE                  | 8.6%           | 2.1%           | 13.5%           | 10%以上           | 7%以上            |
| 株主還元 | 配当性向                 | 31%            | 41.1%          | 30.9%           | 30%<br>もしくはそれ以上 | 30%<br>もしくはそれ以上 |

\*2020年度の経営指標は、会計方針の変更による連結財務諸表の遡及適用後の数字で再計算しています。

持続可能な社会の実現に資する事業を成長につなげ、企業価値向上をめざす

| 経営指標            |                    | 前中計     |         | 今中計     |        |       |
|-----------------|--------------------|---------|---------|---------|--------|-------|
|                 |                    | 2019年度  | 2020年度  | 2021年度  | 2022年度 |       |
|                 |                    | 実績      |         |         | 中計目標   | 見通し   |
| ESG<br>*2010年度比 | ・ConSite普及率        | 73%     | 75%     | 72%     | 90%    | 90%   |
|                 | ・部品再生売上            | 296%*   | 308%*   | 402%*   | 420%*  | 420%* |
|                 | ・製品CO <sub>2</sub> | △15.9%* | △16.5%* | △21.4%* | △20%*  | △20%* |

グローバルに車体再生事業を展開して、さらなる環境負荷低減に寄与

・日立建機ザンビアにて超大型油圧ショベル(EX1200)を再生

12 つくる責任  
つかう責任



日立建機グループでは、持続可能な開発目標 (SDGs) の17の目標のうち、10項目の重点目標を設定しています。  
当資料内のトピックスはこの区分に該当するアイコンを表記し、紹介しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

**【見通しに関する注記事項】**

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

**END****中期経営計画の進捗状況****“Realizing Tomorrow’s Opportunities 2022”**

2022年4月27日

 **日立建機株式会社**

執行役社長兼CEO 平野 耕太郎